

四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会 (第8回)

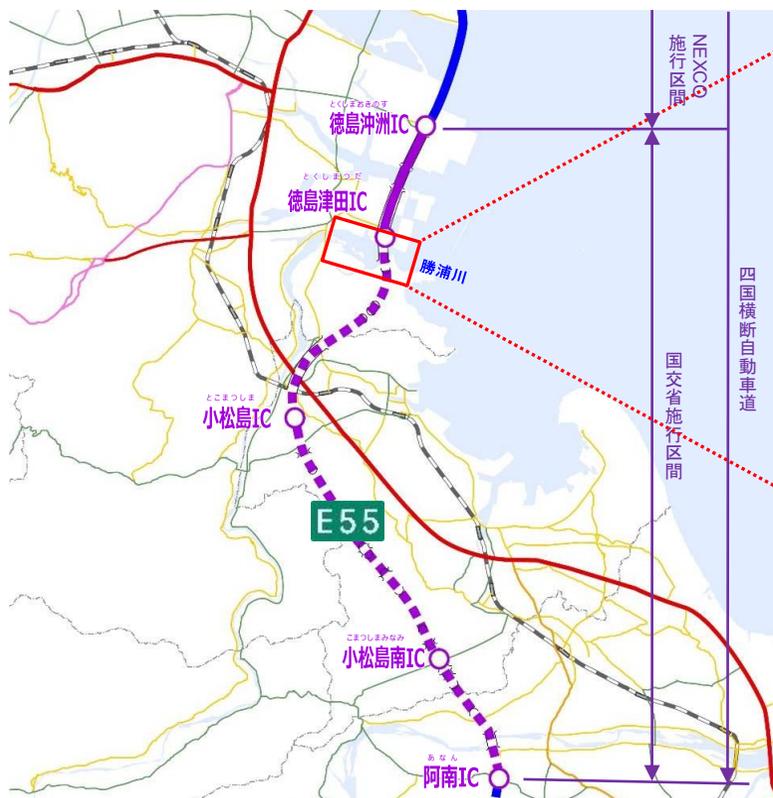
環境保全検討委員会について



令和7年12月1日

1-1 勝浦川の環境・委員会の設立経緯

- ▶ 四国横断自動車道は、本州四国連絡橋と一体となって、四国の瀬戸内および太平洋側の産業経済の発展に重要な役割を果たすことが期待されており、また緊急輸送路など、防災・減災の機能確保や社会経済活動の基盤となる重要な路線である。
- ▶ 一方、四国横断自動車道が横過する勝浦川の渡河橋梁部は、干潟が広がり淡水と海水をつなぐ汽水域である。この区間は高度に生物の多様性が確保された状況であり、多くの希少種が生息するなど、環境保全の観点から重要な場所であり、近隣の吉野川とともに「日本の重要湿地500(環境省)」に選定されている。
- ▶ このような認識の上、勝浦川渡河橋の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的として委員会を設立。



勝浦川河口付近は渡り鳥のシギ・チドリ類が飛来する湿地を有する

1-2 委員会の目的と主な議題等

▶ 本委員会の目的・今回の開催理由は、以下の通りである。

①委員会の目的

四国横断自動車道勝浦川渡河橋の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的とする。

②委員会の主な議題等

- ①橋梁の設置に起因する環境への影響
- ②環境保全対策
- ③モニタリング調査に係る調査の項目、方法及び評価
- ④その他、目的達成に必要な事項

③今回委員会の開催理由

継続中のモニタリング調査を委員会に報告する。

1-3 委員会の検討方針

▶ 本委員会の検討は、以下の流れで実施する。

想定される環境への影響把握

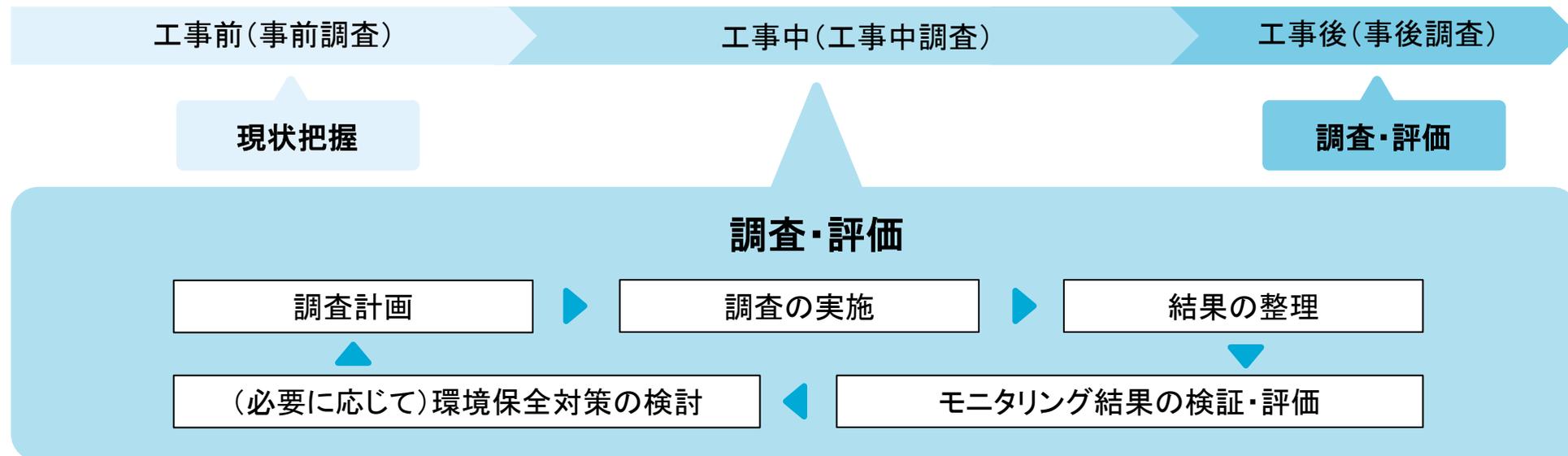
橋梁の設置に伴う、生物の生息・生育環境への影響
 橋梁の設置に伴う、干潟や河口砂州等への影響

環境保全目標の設定

生物の好適な生息・生育環境を維持する
 干潟や河口砂州の現状を概ね維持する

モニタリング調査の実施

現状把握、環境評価を目的に各段階(工事前・工事中・工事後)での調査を実施する
 必要に応じて環境保全対策の検討も行う



1-4 これまでの開催状況

▶ これまでに開催した委員会全体のスケジュールは、以下の通りである。

- **第1回委員会 (H27.10)** …… 委員会の設立、及び調査方針の決定
- **第2回委員会 (H28. 1)** …… 工事前のモニタリング調査結果報告、環境への影響評価
環境保全対策の検討、今後のモニタリング調査計画の検討
- **第3回委員会 (H28. 2)** …… 工事前のモニタリング調査結果報告、環境への影響評価
環境保全対策の検討、今後のモニタリング調査計画の検討
- **第4回委員会 (H29. 7)** …… 工事前のモニタリング調査結果報告、環境への影響評価
今後のモニタリング調査計画の検討、橋梁デザイン報告
- **第5回委員会 (R 2. 9)** …… 工事前のモニタリング調査結果報告、環境への影響評価
今後のモニタリング調査計画の検討
- **第6回委員会 (R 4.10)** …… 工事前のモニタリング調査結果報告、モニタリング調査計画の検討
- **第7回委員会 (R 6.12)** …… 工事中のモニタリング調査結果報告、工事実施状況について
今後のモニタリング調査計画の検討
- **第8回委員会 (R 7.12)** …… 工事中のモニタリング調査結果報告、工事実施状況について
今後のモニタリング調査計画の検討

本委員会

1-5 本日の議題

▶ 本日の議題は以下の通りである。

- 議題①** : 委員会規約の改訂 (資料2)
 - ・役職変更に伴う委員会規約の改訂

- 議題②** : 前回委員会における主な意見及び回答 (資料3)
 - ・指摘内容と対応状況について報告

- 議題③** : 工事実施状況について (資料4)
 - ・最新の工事実施状況について報告

- 議題④** : 工事中のモニタリング調査結果
および今後の調査計画について (資料5)
 - ・前回委員会以降のモニタリング調査結果について報告
 - ・今後のモニタリング調査計画について確認
 - ・審議事項の確認